

施策：	27	交通環境の総合的な整備と充実	財務コード	01020101-24-00
基本事業：	04	交通手段の充実	担当部	企画政策部
基本事業の成果指標	交通手段がなく不便だと思ふ市民の割合 交通空白地域箇所数		担当課	企画政策課
			担当係	企画政策担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分			実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
市民、交通弱者			平成12年の道路運送法改正に伴い、乗合バス事業者が廃止を申し出たバス路線（上西山線（湯町循環、上西山）、筑紫野線）の運行を継続するため、補助金を交付し、赤字を補填するもの。 また、乗合バス事業者がバス路線を廃止した御笠線、山口線沿線住民の交通利便性を確保するため、バス路線の運行を交通事業者に委託するもの。 補助金交付（赤字補填）：上西山線（湯町循環、上西山線）、筑紫野線 赤字補填契約 バス路線の運行 赤字補填のための補助金の交付（交付申請受理 交付決定 交付） 運行委託：ちくしのバス（みかさ線、やまくち線） 委託契約 委託路線の運行 運行委託料の支払い（実績報告 請求 支払） 「みかさ線」は御笠自治会バスの運行開始に伴い、平成31年3月末で運行終了。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
市民の生活交通手段を確保、充実させることにより、生活の利便性の向上をめざす。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標	
			実績	実績	当初	要求	計画	計画		
年間利用者数		人	260,819	262,052	260,000	260,000			260,000	
5. コスト										
事業費		計	千円	32,625	36,552	33,482	35,447			
		国	千円	0	0	0	0			
		県	千円	1,470	1,580	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	987	987			
一般	千円	31,155	34,972	32,495	34,460					
正職員人工数		人工	1.2	0.4	0.4					
正職員人件費		千円	9,595	3,236	3,226					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	42,220	39,788	36,708	35,447				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている		生活交通の確保として、委託事業等により路線の存続を図り安定したバス運行を行うことができ、市民の生活交通手段が確保されている。 なお、バス乗降客数の増加に繋がる取り組みを検討することで、赤字補填額等の削減に努める必要がある。								
どちらかといえばあがっている										
あがっていない（停滞・低下）										
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	あり	平成31年1月から市コミュニティバス及び御笠自治会バスの運行を開始するなど、全市的な地域公共交通網の見直しを図っていることから、これらをモデルとした各地域の交通対策について、地域コミュニティと連携した検討を行っていく。 また、市が委託又は補助を行っているバス路線の収支率の改善を図る必要がある。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
まずは、平成31年1月から運行を開始したコミュニティバス及び御笠自治会バスの定着を図るための利用促進策について検討を進め、そのうえで御笠自治会バスをモデルとした他地域への普及やその他有効な手段等について、地域コミュニティとの協議を重ねながら検討を進めていきたい。					これらの検討経緯等を踏まえ、赤字補填・運行委託を含めた全市的な地域公共交通網の形成について、検討を進めることとする。					
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄					
赤字路線のバス廃止申し出による生活交通の確保として、委託事業等により路線の存続を図っている。 ちくしのバス（みかさ線）は、御笠自治会バスの運行開始に伴い、平成31年3月末で運行終了。										